

今日の主な活動：にしんを見る、園庭遊び

<にしん 春を告げる>

春を告げる魚“にしん”を観察しました。「春になったら北海道の海を泳ぐんだよ」と調理のさおりさんに教えてもらい、みんなも真剣に聞いていました。



切るところも皆で見ます。骨を切るときのザクとした音、お腹から“かずのこ”が出てきたところ、耳・目・鼻・手でにしんをよく観察しました。“命をいただく”を感じる機会です。

キラキラしてる！

ぬるぬる！

春の魚だよ！



骨の音かな？

血が出てる！

骨も食べられるよ！



やわらかくておいしいね！

<ヤーレン ソーラン！>

友だちと一緒に踊ることが楽しいみたいで、「今日もよさこい踊りたい！」と誘ってくれます。年長がかっこよく踊る姿は、まるでよさこい隊長のようです。小さい子ども、大人や年長の踊りを見て真似して踊ろうとしていました。よさこいの曲が鳴ると、園庭も大賑わいですよ。



北海道の伝統的なニシン漁の労働歌「ソーラン節」で深く結びついていそうです。